

あらかしの森^もの林通信

11月号



● 学校給食の現場から ～地産地消と食育について～

● 合併5周年記念植樹の希望者を募集します

● 平成21年度 市の決算状況のお知らせ

子どもたちにおいしい笑顔をお届け

昨年9月に稼働を開始した由布市学校給食センターが1年を経過しました。今月の市報ゆふでは、この1年間の振り返るとともに、地産地消と食育の取り組みについてご紹介します。



由布市学校給食センター
マスコットキャラクター
「YUFU-Q」

問い合わせ●由布市学校給食センター ☎097-582-0500

由布市学校給食センター稼働から1年が経過しました



▲丹精を込めて丁寧に調理しています

今年9月で稼働開始から1年が経過しました。しかし、センターが稼働して間もないところは、機械の扱い等に不慣れということもあり、所々でスムーズに行かないこともありましたが、事務職員や管理栄養士、調理員、配送委託業者が連携し、ようやく軌道に乗りつつあります。

国内でも最先端の給食センターということもあり、全国の自治体等の視察も受け入れています。

また、地産地消にも力を注いでおり、米は100%由布市産のものを使用し、由布市産では玉ねぎ、なし、ほうれん草、ネギ、いちご等を学校給食に取り入れています。

給食会計の運営については、各地



▲衛生管理講習会など定期的に研修を開催

区の給食委員の皆さんのご尽力により、収納率99.5%と県内でも高い率で推移しています。収納率が低下してしまうと食材の支払いができなくなり、学校給食の運営に支障をきたしてしまいます。

今後も、安心・安全な学校給食の運営に努めていきたいと思っておりますので、市民の皆さんのより一層のご理解とご協力をよろしくお願い致します。



▲子どもたちから届いたたくさんの感謝の手紙

稼働当初は、慣れない機械に悪戦苦闘する毎日が続きましたが、1年経過した今では、作業に慣れたこともあり、栄養士と調理員が連携しながら安全でおいしい給食を皆さんにご提供しています。

当給食センターでは、衛生的配慮



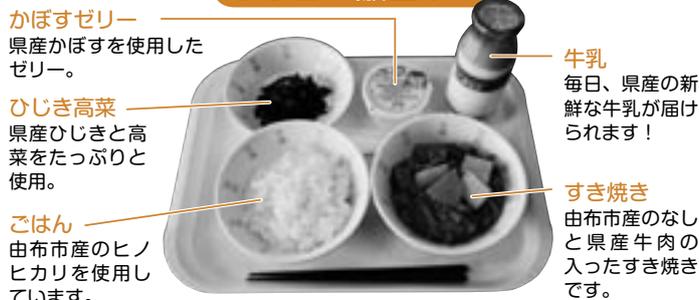
▲「食を通して地域を愛してほしい」と話す管理栄養士の土師由布子さん(右)と本田真紀さん(左)

子どもたちのことを第一に 考えて献立をしています

をしながら、栄養基準や食品構成、費用、調理員や機器の作業能力、時間、食器、食缶等を考慮しつつ献立を作成しています。また、季節の行事食や郷土食などをできるだけ取り入れ、産地がわかる食材の使用や、できるだけ地産物の使用をすることも心がけています。また、3,400食を超える規模ながら、時として手作りも試みています。

子どもの将来の健康に関わる食育については、学校において栄養教諭を中心に進めており、現在、1人(加来美名子栄養教諭)が挟間小学校に在籍して食育を推進しています。引き続き、学校・地域・給食をコーディネートして、市全体での食育推進に努めていきたいと思っています。

ある日の献立から



庄内町なし研究同志会
小野幹雄会長

生産者の声

今年から、私たちが作ったなしが給食で使用され、多くの子どもたちが喜んで食べてくれていることがとてもうれしいです。できる限り私たち生産者も協力できたらと思っていますし、地域の産業だけでなく食育も盛んになり、地産地消につながる学校給食の取り組みにこれからも期待したいと思っています。



10月27日、市役所庄内庁舎で「由布市地産地消・特産品ブランド化推進協議会」の設立総会が開催されました。市内の食材・人材・技術などの地域資源を結びつけることで、新たな付加価値が生まれ収益が高まる

しい産業の創造へと発展の可能性が広がります。本協議会では、産業界のコーディネートとして、地産地消の普及と定着化、特産品開発とブランド化の推進、さらには地域経済の活性化に関連する雇用の創造・創出における方針決定と行動計画の策定を行います。会長には首藤奉文市長が選任され、農産加工品や農村ツーリズム、流通戦略などの5研究会に分かれ、今後は行動計画策定に取り組んでいく予定です。

「地産地消・特産品ブランド化推進協議会」が設立しました

由布市合併5周年

記念植樹希望者を募集します！

市民の森にあなたの樹を植えてみませんか

おおいた森林組合では、本年度「山桜日本一の里づくり」の一環として、市営庄内総合運動公園の周囲の竹林を広葉樹林に転換する事業を実施する予定ですが、これを由布市の委託事業により「由布市合併5周年記念市民の森」として整備することになりました。

山桜やもみじ、カエデなどを市民の皆さんに記念植樹（それぞれ名札を立てます。植えた樹は個人の所有となりますが、自由に伐採することはできません。）していただければ、美しい景観の森を造成し、多目的グラウンドや神楽殿などとともにより市民の皆さんに楽しんでいただく憩いの場にしたいと考えています。この機会にぜひ多くの皆さんからの応募をお待ちしています。

1. 募集人員

500人（ただし、希望者多数の場合は抽選となります。）

2. 応募条件

- ① 応募は由布市に在住している方に限ります。ただし、記念植樹の名札は市外に在住するご家族名でも構いません。
- ② 保育管理のためお一人2,000円徴収させていただきます。

3. 応募方法

ハガキまたは用紙に「記念植樹希望」と明記し、応募者の氏名・住所・電話番号を記入して次のところまで郵送またはFAXしてください。なお、すでに回覧文書によって応募された方は、あらためて応募する必要はありません。

【応募先】〒879-5413

由布市庄内町大龍1711番地

おおいた森林組合

FAX 097-582-10901

4. 応募締切

12月10日（金）

5. その他

- ① 今後の手続きなどの詳細は、応募者にあらかじめ後日連絡します。
- ② 植樹は平成23年3月に予定しています。
- ③ 植樹後の管理は一定期間森林組合が行い、その後は由布市が管理します。なお、気象条件その他の事情により樹の生育がおぼつかないものが出た場合は、名札を他の正常な樹に立て替えさせていただきますので、ご了承ください。

問い合わせ

おおいた森林組合総務課

☎ 097-582-10900

由布市役所総務課

☎ 097-582-1111



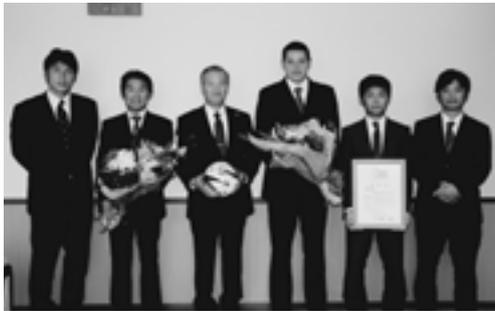
◀仲間に祝福される
岩本選手



九州リーグ優勝!! 新たな歴史の誕生へ

九州リーグ初参戦初優勝を飾ったHOYOチーム！参入1年目でのリーグ優勝は、大分トリニータとロッソ熊本に続いて史上3チーム目になります。優勝のかかった九州INAX戦でしたが、ロスタイムで岩本昌樹選手(MF)が劇的な決勝弾でゴールを決めました。また、堀健人選手(FW)が同リーグ最優秀選手・得点王・アシスト王の3冠王に見事輝きました。

10月27日には、清原栄二チーム代表やブレノ監督、鴨川キャプテンらが市役所庄内庁舎を訪れて首藤市長に優勝を報告。そしてJFL昇格への意気込みを語ってくれました。



▲優勝おめでとうございます！



▲優勝記念ボールを首藤市長に贈る
清原代表(左)

さあ！JFL昇格をかけた第34回全国地域リーグ決勝大会HOYOが戦うグループAは11月21日(日)から茨城県ひたちなか市でスタートします。日本中から12チームが参加し、上位2チームが昇格して、3位のチームはJFL下位チームと入れ替え戦を行います。まずは1次ラウンドを勝ち進み、12月3日(金)に千葉県市原市で開催される決勝ラウンドを目指して頑張れ！HOYOチーム。

チームのホームページもぜひご覧ください！

<http://hoyoatleticoelan.com/>

または



「くらしの便利帳」

ただ今製作中です

市では、株式会社サイネックス(村田吉優代表取締役社長)との官民協働事業により、このたび市役所の手続きや行政、観光情報などを掲載した「くらしの便利帳」を発行することとなりました。

市民サービスの向上と行財政改革を目的に、官民連携事業として実施し、従来の行政情報に加えて医療機関などの地域情報などが掲載されることによって、より実用性の高い“便利帳”が市内全域に配布されることとなります。

10月8日には、株式会社サイネックスの村田社長をはじめ関係者が市役所庄内庁舎を訪れ、共同発行にかかる協定書の調印式が行われました。村田社長は「新しい公共サービスの一環として、由布市との取り組みを全国に発信したいと思います。市民の皆さんにお役に立てれば幸いです。」と述べました。

11月から株式会社サイネックスの担当者が、広告ご協賛のお願いに市内外の事業所や店舗を訪ねます。市としても、本事業が由布市発展の一助となるべく進めていきますので、ご理解と温かいご支援をよろしくお願い致します。

なお、発行部数は17,000部で、配布時期は平成23年4月を予定しています。

問い合わせ●本事業に関すること：総務課秘書広報係 ☎097-582-1111 (内線203)

広告に関すること：(株)サイネックス九州営業部大分支店 ☎097-532-5227

会計別決算状況

会計	歳入	歳出	
一般会計	168億6,420万円	162億6,325万円	
国民健康保険特別会計	41億8,001万円	39億6,799万円	
老人保健特別会計	3,683万円	2,939万円	
介護保険特別会計	32億6,849万円	32億4,945万円	
後期高齢者医療特別会計	3億6,564万円	3億6,474万円	
簡易水道事業特別会計	2億7,518万円	2億6,309万円	
公共下水道事業特別会計	1,167万円	1,165万円	
農業集落排水事業特別会計	1億2,108万円	1億1,816万円	
健康温泉館事業特別会計	1億4,212万円	1億3,725万円	
会計	収入	支出	
水道事業会計	収益的	4億9,513万円	4億7,137万円
	資本的	4,667万円	2億1,132万円

平成21年度

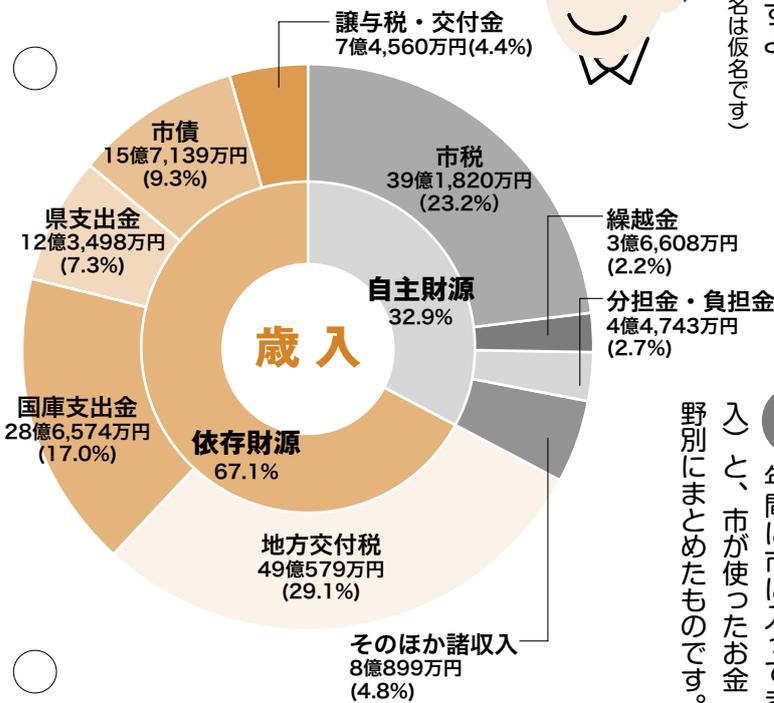
市の決算状況をお知らせします

9月の定例市議会において、由布市の平成21年度決算が認定されました。

コスモスの花が咲き誇る秋の日、小学生のゆうこちゃんとうたくんは由布市の決算について勉強するため、市役所を訪れました。財政課の窓口では、こんな会話が繰り広げられていますよ…

(注・人物名は仮名です)

一般会計の歳入・歳出を円グラフにしました。



財政課 ふうた
ゆうこ
こんにちは！今日は由布市の決算について質問に来ました。こんにちは！まず、決算って何ですか？
こんにちは。「決算」とは、1年間に市に入ってきたお金(歳入)と、市が使ったお金(歳出)を分野別にまとめたものです。平成21年度

決算は、平成21年4月1日から平成22年3月31日までの間に、市にどれくらいのお金が入ってきて、そのお金をどのように使ったかが分かることになりましたね。

なるほど、私のおこづかい帳みたいなのなんですね。

おこづかい帳をつけてるとは感心ですね。おこづかいを入れる財布のようなものを「会計」といいます。由布市には10の会計がありますが、その中でも最も基本的な「一般会計」についてお話ししましょう。

一般会計の決算状況

財政課
昨年度の一般会計の歳入は約168億円、歳出は約162億円となり、平成20年度に比べてともに約8%増えました。ただし、その理由は経済や雇用対策のために国からの補助金の収入が増えたからです。



歳入と歳出を引き算すると…約6億円の赤字ですね。



ご明算！その約6億円のことを「形式収支」といいます。形式収支から、翌年度に使うことが決まっているお金を引き算したものを「実質収支」といい、約4億4千円になります。

市に入ってきたお金(歳入)

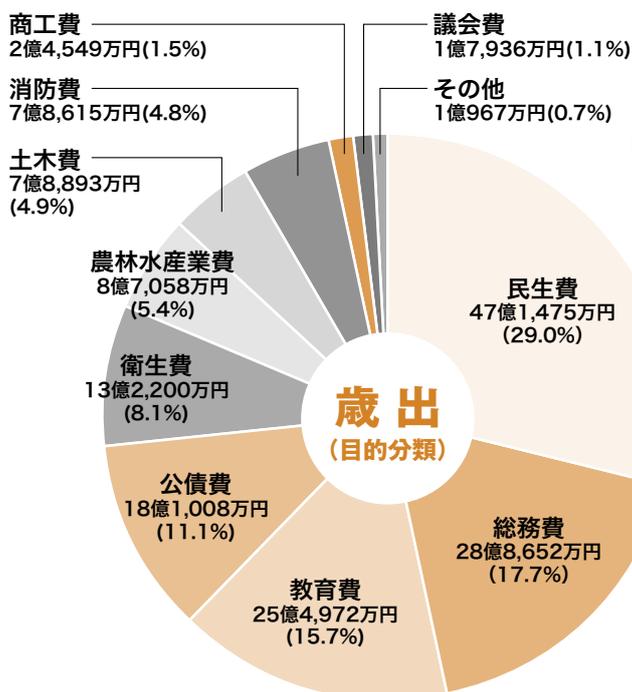


歳入の円グラフを見てみると、依存財源の占める割合が大きいわ。ところで「自主財源」「依存財源」って何ですか？



「自主財源」とは、市の自主的な収入のことで、具体的には市民の皆さんから納めていただく税金や負担金、使用料や手数料などになります。「依存財源」とは、国や県からもらったお金のことで、その多くは地方交付税や補助金(国・県支出金)などになります。また、給食センターを建てたり、道路を造ったりしたための借金(市債)も依存財源になります。

さつき、国からの補助金が増えたと聞きましたが、確か地方交付税も国からもらうお金ですよ？そんなにいっぱいお金がもらえるなんてうらやましいな。僕のおこづかいなんて毎月決まっているし…。



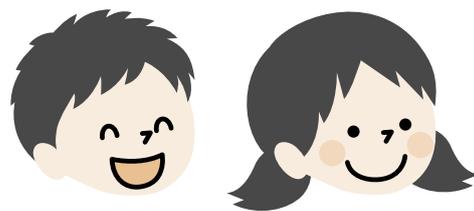
いいえ、これからは地方交付税の減額が見込まれており、安心していいわけではありません。そのため市の貯金である「基金」を蓄えておくことも大事になります。



なるほど。どれくらい貯金しているんですか？



基金にもいくつかの種類がありますが、代表的な2つの基金について説明します。昨年度末において「財政調整基金」は約8億4千万円、「減債基金」は約2億1千万円の残高となりました。財政調整基金は平成22年度末までに10億円積み立てることを目標にしています。



主なお金の使いみち(歳出)



次は歳出について教えてください！



私も、市のお金がどんなことに使われたのかが気になるわ。



わかりました。お二人のように、市のお金がどんなことに使われたのかわりたい方はたくさんいらっしゃると思いますので、目的分類にそって主な使いみちを説明していきますよ。



歳入の円グラフを見てみると、一番多く使われた目的分類は「民生費」ですね！



民生費とは、福祉分野に使われる経費のことです。昨年度は、ゆふいん福祉センターの設計や建設予定地の造成を行いました。ゆふいん福祉センターは、来年3月に完成予定です。また、各庁舎や公民館にスロープや手すり、多目的トイレを設置するなど、お年寄りや車イスを利用している方たちのための整備も行いました。バリアフリーっていうんですね。



そのとおりです、よく知ってますね。また、子育て支援として市内の児童クラブや保育園の施設整備や、子育て情報満載の「由布っ子すくすくマップ」も作成しました。



次は「総務費」ですね。定額給付金の支給にかかった費用はここに含まれるのね。



僕は定額給付金の2万円で、新しいサッカーボールとスパイクを買ってもらったよ！



それは良かったですね、ふうたくんはサッカーが好きなんですね。総務費には、そのほかにも市内を走る「ユーバス」の運行経費や地域の「コミュニティ活動推進の経費が含まれます。また、ケーブルテレビ施設やブロードバンドなど情報通信基盤の整備を行いました。



「教育費」は、私たちが通っている学校に関する経費ですね。



▲由布市学校給食センター（平成21年9月より稼働）

そつですね、市内の小中学校や幼稚園、そのほか公民館やスポーツ施設にかかる経費になります。昨年度は、大型事業の給食センター建設事業がありました。平成19年度から取り組んできた事業ですが、昨年度ようやく完成し、新しいセンターで調理した給食を子どもたちに食べてもらうことができるようになりました。

給食とつてもおいしいよー僕はいつも残さず食べてます。

そつ言っていたらだと、私たちもつてもうれしです。また、そのほかにも由布川幼稚園の新築工事や、小中学校のICT教育（情報教育）環境の整備を行いました。

ICT整備によって私の学校にも、パソコンやプロジェクター、電子黒板などの備品が充実したわ。

次は「公債費」ですね。これは市の借金を返済するための経費です。この中には約5千7百万円の繰上償還も含まれています。

くりあげようかん？聞いたことがない用語ですね。

約束の返済日より早めに返済することです。通常そのようなことはできませんが、国の制度により特別に行うことができました。このことにより今後支払うべき利子が、約1千万円節約できました。

5番目に多いのは「衛生費」ですね。

予防接種や健診、がん検診などの保健事業や、浄化槽設置への補助、ごみ処理などの環境対策にかかる経費です。昨年度は新型インフルエンザの感染拡大の防止や、市内の小中学校や福祉施設にAED（心臓救命装置）を整備する取り組みもしました。

そのほかにも「農林水産業費」や「土木費」といような目的のために市のお金が使われたのね。

「消防費」「商工費」もあるよ。詳しい内容は、左の「主なお金の使いみち」の一覧で分かるね！

そつだね。では最後に、「健全化判断比率」について説明させて

ください。

健全化判断比率

健全化判断比率は、自治体の財政破たんを未然に防ぐ目的で算定する財政指標です。指標のうち一つでも「早期健全化基準」以上となると早期健全化団体となり自主的な財政健全に努めなければなりません。また、「財政再生基準」以上になると財政再生団体となり、国の管理下に置かれることとなります。由布市の平成21年度の比率は下の表のとおり、いずれも基準未達となり、前年度の比率と比べても下回る結果となりました。

つまりサッカーで例えると、早期健全化基準とはイエローカード、再生基準とはレッドカードみたいなものなんだねー由布市はまだどちらのカードももらってないってことだね

ふつたくん、ナイスマシスト！今日はありがとうございました。

わからなかったことがあったら、また来てくださいな。

…こうして二人は、元気に手を振りながら帰っていきました。

健全化判断比率

	財政健全 ←		→ 財政悪化		レッドカード RED CARD
	早期健全化基準 (⑤は経営健全化基準)	再生基準			
①実質赤字比率	0% (0%)	13.37%~	20.0%~		 イエローカード YELLOW CARD
②連結実質赤字比率	0% (0%)	18.37%~	40.0%~		
③実質公債費比率	11.0% (12.2%)	25.0%~	35.0%~		
④将来負担比率	76.6% (78.5%)	350.0%~			
⑤資金不足比率	0% (0%)	20.0%~			

● …由布市の数値 (()内は平成20年度の数値)

前年度数値と比較しても下回っています。

平成21年度の主なお金の使いみち

民生費

福祉センター建設工事	2,650万円
庁舎バリアフリー整備	579万円
子育て支援応援事業	1,619万円
子育て応援特別手当支給	1,768万円

総務費

ケーブルテレビ施設整備補助金	9,146万円
ユーバス運行経費	3,665万円
神楽殿周辺整備工事	2,250万円
定額給付金支給	5億6,614万円

教育費

給食センター建設工事	4億7,180万円
由布川幼稚園新築工事	2億3,205万円
学校ICT教育環境整備	1億7,680万円
湯布院公民館耐震補強工事	2,365万円



▲由布市立由布川幼稚園（平成21年12月園舎完成）

衛生費

小型合併処理浄化槽設置補助金	4,265万円
健診・各種がん検診	2,845万円
妊婦乳児精密健診	2,107万円
高齢者インフルエンザ等予防接種助成	1,432万円

農林水産業費

中山間地域等直接支払交付金	2億5,943万円
農地有効利用促進事業	2,312万円
林道大分中部線舗装工事	3,608万円
森林整備地域活動支援事業	1,473万円

土木費

市道改良工事	4億1,220万円
市営住宅火災報知器設置工事	1,150万円
市営住宅高架水槽改修工事	1,170万円
公園施設台帳整備	2,528万円

消防費

高規格救急自動車購入	3,938万円
洪水ハザードマップ作成	368万円
災害時救助・避難支援備品購入	1,649万円

商工費

男池遊歩道整備工事	462万円
由布川峡谷吊橋・階段整備工事	643万円
商工会お買い物券発行補助金	1,100万円

決算審査を終えて

市代表監査委員 佐藤健治

平成21年度一般会計および特別会計ならびに水道事業会計の決算審査にあたっては、証拠書類の整備状況、計数の正確性、財産および基金の管理状況等に主眼をおいて審査を行いました。審査の結果、決算書表示の計数は関係諸帳票および証拠書類と合致しており、また歳入および歳出についても条例等に基づいて的確に処理され、財産および基金についても適正に管理されておりました。

決算書等についても、内容は正確に表示されており、決算全体を適正であると認めました。また、健全化判断比率について、いずれの指標も早期健全化基準を下回っており、資金不足比率についても、資金の不足がないため当該比率がなく、経営健全化基準を下回っています。このようなことから、健全な財政運営が認められます。引き続き財政の健全化に努めていきたいと思えます。

今後も景気低迷の影響等自主財源の根幹をなす市税収入が減少することや高齢社会の進展に伴う社会保障関係経費の増加等により、厳しい行財政運営が予想されます。そのため、自主・自立した財政運営を行うことは、これからの市政を担う中で必然な課題となつてきます。

由布市総合計画（第2期実施計画）に沿った事業実施に向け、行財政改革を一層推進し、健全財政を保持しながら、個性豊かな特色ある施策を展開するとともに、市民と行政の協働による市民総参加のまちづくりをこれまで以上に推進し、市政の発展と市民福祉の増進を切に願うのであります。



◆問い合わせ

財政課財政係

☎097-582-1111（内線218）

平成22年度上半期 財政状況報告

市では、予算の執行状況や市の財産の内訳などを市民の皆さんに知っていただくために、年2回財政状況を公表をしています。今回は、平成22年度上半期(平成22年9月30日現在速報値)の状況についてお知らせします。

平成22年度の一般会計予算は、当初156億4,530万円でスタートしました。その後、4回の補正で177億2,412万円となりました。この予算額に対する収入済額は76億8,289万円(収入率43.3%)、支出済額は64億9,481万円(執行率36.6%)となっています。



一般会計

歳入(市に入ってきたお金)

区分	予算額	収入済額	収入率
市税	37億8,589万円	24億2,672万円	64.1%
地方譲与税	2億2,310万円	6,806万円	30.5%
利子割交付金	1,035万円	509万円	49.2%
配当割交付金	278万円	118万円	42.4%
地方消費税交付金	3億1,792万円	1億9,233万円	60.5%
地方交付税	52億3,834万円	36億6,224万円	69.9%
分担金及び負担金	4億5,374万円	1億5,508万円	34.2%
使用料及び手数料	2億3,838万円	1億1,454万円	48.0%
国庫支出金	19億6,866万円	5億4,486万円	27.7%
県支出金	14億9,351万円	1億2,918万円	8.6%
繰入金	1億3,752万円	0万円	0.0%
諸収入	2億1,747万円	5,963万円	27.4%
市債	32億3,600万円	0万円	0.0%
その他	4億4,467万円	3億2,398万円	80.9%
合計	177億2,412万円	76億8,289万円	43.3%

歳出(市が使ったお金)

区分	予算額	支出済額	執行率
議会費	1億7,400万円	8,091万円	46.5%
総務費	23億3,300万円	10億4,047万円	44.6%
民生費	53億7,262万円	21億2,300万円	39.5%
衛生費	15億4,406万円	7億4,524万円	48.3%
労働費	500万円	500万円	100.0%
農林水産業費	9億7,811万円	1億5,217万円	16.8%
商工費	1億6,307万円	7,447万円	45.7%
土木費	12億8,680万円	2億1,456万円	16.7%
消防費	6億2,518万円	2億8,194万円	45.1%
教育費	19億3,092万円	9億2,870万円	48.1%
災害復旧費	988万円	0万円	0.0%
公債費	17億2,573万円	8億4,778万円	49.1%
諸支出金	16億3,121万円	57万円	0.0%
予備費	1,848万円	0万円	0.0%
合計	177億2,412万円	64億9,481万円	36.6%

市民一人当たり
に換算すると…

皆さんが市に納めた税金は	
総務費	28,517円
民生費	58,187円
衛生費	20,425円
農林水産業費	4,171円
商工費	2,041円
土木費	5,881円
消防費	7,727円
教育費	25,453円
公債費	23,236円
その他	2,370円
平成22年度上半期において皆さんのために使われた費用は	
平成22年9月末 人口36,486人で算出	

市有財産の状況

土地 26,182,739.13㎡	建物 172,264.14㎡	出資金 4億393万円	基金 28億3,928万円
-----------------------------	--------------------------	-----------------------	-------------------------

その他の会計

会計名	予算額	執行済額	執行率		
水道事業	収益的収入	5億257万円	2億5,351万円	50.4%	
	収益的支出	5億1,058万円	1億4,469万円	28.3%	
	資本的収入	2億723万円	972万円	4.7%	
	資本的支出	4億1,005万円	7,792万円	19.0%	
会計名	予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険	41億5,034万円	16億4,449万円	39.6%	16億4,659万円	39.7%
老人保健	1,106万円	744万円	67.3%	157万円	14.2%
介護保険	33億7,705万円	14億5,572万円	43.1%	14億2,405万円	42.2%
後期高齢者医療	3億7,967万円	1億1,676万円	30.8%	7,853万円	20.7%
簡易水道事業	2億1,666万円	1億1,876万円	54.8%	9,038万円	41.7%
公共下水道事業	1,110万円	574万円	51.7%	564万円	50.8%
農業集落排水事業	1億1,187万円	6,341万円	56.7%	4,688万円	41.9%
健康温泉館事業	1億3,897万円	3,480万円	25.0%	5,950万円	42.8%

市債(市が借りているお金)の現在高

199億7,360万円

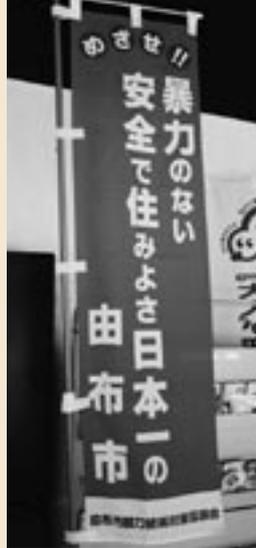
市債は道路や学校、水道施設など長い年月に渡って使用する施設を建設する場合などに発行しています。前年度同期の残高と比べると、3億1,198万円減少しています。

一般会計	155億3,034万円
水道事業会計	23億2,004万円
簡易水道事業会計	8億6,994万円
公共下水道事業会計	1億5,497万円
農業集落排水事業会計	7億6,831万円
健康温泉館事業会計	3億3,000万円

一時借入金の状況

平成22年9月30日現在、一時借入金の現在高はありません。

問い合わせ◆財政課財政係 ☎ 097-582-1111 (内線218)



暴力のない 安全で住みよき 日本一を目指して

▼基調講演をする芦刈氏



10月28日、
「第1回暴力
絶滅ゆふ市民
大会」が庄内
公民館で開催

され、市民ら約250人が参加しました。由布市も、全国的な暴力団排除機運が高まるなか、今年7月28日には「由布市暴力絶滅対策協議会（首藤奉文会長）」が発足。市民の総力を結集して、暴力団の根絶をさらに推進していく目的のもと、大会が行われました。

大会では、県警察本部刑事部組織犯罪対策課の芦刈宗治氏が、「最近の暴力団の現状と排除対策について」基調講演し、暴力団排除についてのDVD上映が行われました。大会宣言に続いて、参加者全員で暴力団根絶に向けてシユプレヒコールを三唱し、閉会しました。



▲全員で暴力団根絶を決意！

「暴力団を恐れない」「暴力団に力を出さない」「暴力団を利用しない」「三ない運動を推進し、安心・安全のため市民全体で暴力根絶を目指しましょう。」

◆問い合わせ 総務課総務係
☎097-582-1111
(内線205)

地域防災リーダー養成講座の 受講者を募集します

いつ起こるか分からない災害に備え、地域レベルでの防災力向上のために必要な知識や技能を有し、地域防災活動の主導的な立場となる人物を養成します。

- ◆日時
 - ①平成23年2月12日(土) 午前9時30分～午後4時35分
 - ②平成23年2月13日(日) 午前9時45分～午後4時35分
 - ③平成23年2月20日(日) 午前9時45分～午後4時45分 ※計3回
- ◆場所 大分県庁新館14階大会議室
- ◆内容 防災・減災に関する講義
- ◆受講料 無料
- ◆申込期限 11月26日(金) ※受講修了者には受講修了証を授与します。
- ◆申込先・問い合わせ 防災安全課防災係
☎097-582-1111 (内線211)

AED設置状況について

一般の方もAEDを使えるようになって以来、AEDの設置台数は着実に増加しつつあります。また、それに伴って、突然の心停止の際に居合わせた市民がAEDを使った救命処置により、尊い命が救われたという報告例も増えてきました。今後もAEDが、より一層有効に使われるためには、地域の住民や救急医療に係わる機関等が、あらかじめ地域に存在するAEDの設置場所について知っていることや、AEDが適切に管理されていることが重要です。

そこで、市消防本部では、AEDの設置者の皆さんから、AEDの設置に関する情報をお寄せいただくことになりました。AEDを設置されている方は、由布市消防本部まで設置機関名や個数などをお知らせください。皆さんのご協力をよろしく願います。

連絡先 ◆由布市消防本部 ☎097-583-11500



『由布市観光フォーラム』を開催します！

日時●11月29日(月) 10:00~12:30 場所●湯布院健康温泉館 多目的ホール

今後の地域観光、そして市全体の観光振興のあり方を考える「由布市観光フォーラム」を開催します。フォーラムでは、市内の商工観光関係者や学識経験者を交え、由布市観光の目指すべき方向性を探ります。また、議論されたことは、本年度策定されている観光基本計画にも参考とさせていただきますと考えています。入場は無料です。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

★プログラム

・基調講演テーマ

「由布市の観光基本計画策定にあたって」

講演者

東京大学大学院教授 下村彰男氏

・パネルディスカッション

「由布市の観光を考える」

コーディネーター

下村彰男氏(東京大学大学院教授)

アドバイザー

西山徳明氏

(北海道大学高等研究センター教授)

パネラー

市内商工観光関係、行政の代表者

★問い合わせ

商工観光課(湯布院庁舎)

☎0977-84-3111

(内線512・514)

湯布院 大分空港間

ノンストップバス運行中！

現在、由布院駅前バスセンターと大分空港をノンストップでバスが運行中です。運行期間は平成23年1月4日(火)までです。市内の方はもちろん、観光客の方や帰省の際にはぜひご利用ください。

●運賃 片道券1,500円(小人750円) / 往復券2,500円 ●所要時間 55分

《運行時間》

由布院駅前 バスセンター発	大分空港着	大分空港発	由布院駅前 バスセンター着
7:15	8:10	8:35	9:30
8:30	9:25	10:05	11:00
9:20	10:15	11:20	12:15
9:55	10:50	12:45	13:40
11:25	12:20	13:55	14:50
12:50	13:45	14:40	15:35
14:40	15:35	※ 16:05	※ 17:00
16:15	17:10	18:00	18:55
17:50	18:45	19:25	20:20

※12月1日(水)~12月31日(金)は大分空港発16:15 由布院駅前バスセンター着17:10

◎交通混雑等により空港到着が遅れる場合があります。十分な余裕を持ってご利用便をお選びください。

◎バスの出発時刻は、航空機の延着により変更することもありますのであらかじめご了承ください。

《問い合わせ》 商工観光課(湯布院庁舎) ☎0977-84-3111

亀の井バス由布院駅前バスセンター ☎0977-84-3145





スクールバスを ご利用されている皆さんへ

由布高校スクールバス塚原コース(塚原牧場～由布院駅)は、11月1日から来年3月31日まで、復路便は水曜日みの運行となっております。

水曜日以外の平日は、スクールバス塚原コース(塚原牧場～湯布院中学校)を運行している「亀の井バス」をご利用ください。

また、由布高校スクールバス湯平コース(倉本入口～湯平駅前)は、11月1日から来年3月31日まで、復路便は水曜日が運行されません。

水曜日は、スクールバス湯平コース(倉本入口～由布院駅前バスセンター)を運行している「亀の井バス」をご利用ください。

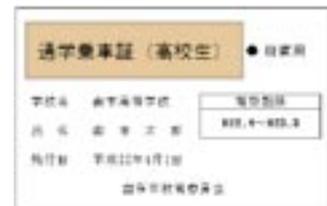
「亀の井バス」の乗車場所・発車時刻は次のとおりです。

4月1日から10月31日まで		11月1日から3月31日まで	
由布高校スクールバス塚原コース		スクールバス塚原コース	
乗車場所	由布院駅停留所	乗車場所	由布院駅前バスセンター停留所
発車時刻	17:38	発車時刻	17:58
運行車両	第一タクシー	運行車両	亀の井バス
由布高校スクールバス湯平コース		スクールバス湯平コース	
乗車場所	湯平駅前停留所	乗車場所	湯平駅上停留所
発車時刻	17:25	発車時刻	17:30
運行車両	みなとタクシー	運行車両	亀の井バス

※由布高校スクールバス塚原コースおよび由布高校スクールバス湯平コースは、由布高校の生徒に限らず、どなたでも乗車できますので、お気軽にご利用ください。

* 高校生のスクールバス・シャトルバスの利用について *

高校生が通学のために学校もしくは最寄り駅までスクールバスやシャトルバスを日常いつも利用する場合、通学乗車証(定期券みたいなもの)により月額往復4,000円(片道2,000円)の利用料で乗車することができます。申し込みやお問い合わせは、中高一貫教育推進課までお願いします。



通学乗車証様式

* 各スクールコース冬ダイヤのお知らせ *

各スクールコース主要バス停における事前周知のとおり、11月1日(月)から第2便の運行時刻が変更されています。ご利用の際は、時刻表を必ずご確認ください。

(コース名)スクールバス湯平コース・塚原コース・阿蘇野コース・大津留コース・朴木コース

* 運休と変更のお知らせ *

中学校行事に伴い、スクールバス復路便の時間を変更して運行するため、次の便は運休および変更となります。ご利用の際はお間違えのないようご利用ください。

運 休 便		
運休日	コース名	運休内容
11/30 (火)	シャトルバス	由布院駅前バスセンター 13:45 発 大学病院 13:55 発 庄内庁舎 14:25 発 の各便
	塚原線	大学病院 13:25 発の便

変 更 便					
変更日	11/30 (火)				
変更内容	スクールバス各コースの帰り第1便の発車時刻が下記のとおり変更になります。				
コース名	始発バス停	発車時刻			変更後
		変更前	水曜日	水曜日以外	
湯平コース	由布院駅前バスセンター	16:37	15:37	⇒	12:52
塚原コース	湯布院中学校	16:40	15:15	⇒	13:00
阿蘇野コース	小野屋駅前	16:20	15:26	⇒	13:01
大津留コース	庄内庁舎	16:32	15:32	⇒	13:07
朴木コース	狭間中学校	17:00	15:50	⇒	13:00

● 問い合わせ [コミュニティバス] 総務部 総合政策課 ☎097-582-1111(内線226)
 [スクールバス] 教育委員会 教育総務課 ☎0977-84-3111(内線235)
 [由布高スクールバス] 教育委員会 中高一貫教育推進課 ☎0977-84-3111(内線227)

申請 しましたか？

父子家庭の皆さんにも
児童扶養手当が支給されます

ひとり親家庭に対する自立を支援するため、今年の8月1日から、父子家庭の皆さんにも児童扶養手当が支給されるようになりました。
児童扶養手当を受給するために、申請（認定請求）が必要です。



必ず11月30日(火)までに手続きをお願いします。なお、今年8月から11月の手当での支給については、12月の支給となります。

もし、申請が11月30日を過ぎると、申請の翌月からの支給になりますのでご注意ください。

※監護・養育する子どもの数や受給資格者、同居する祖父母、兄弟等の前年中所得に応じて、全部支給・一部支給・支給停止があります。

申請の時期について

今年の11月30日(火)までに申請いただくと…

- ①今年7月31日までに支給要件に該当している方
↓11月30日までに、申請をすれば、「8月分」から支給されます。
- ②今年8月1日以降、11月30日までに支給要件に該当した方
↓11月30日までに申請をすれば、「要件に該当した日の翌月分」から支給されます。

申請書類は子育て支援課（湯布院）、または挾間・庄内各振興局地域振興課福祉対策係までお願いします。なお、自分の世帯が支給要件に該当するか、申請にはどのような書類が必要かなど、詳細についてはお問い合わせください。

問い合わせ ◆子育て支援課（湯布院庁舎）

☎0977-84-3111（内線302・303）



受けてみよう!! 40・50・60歳歯周疾患検診

今年度40歳、50歳、60歳になる方を対象に歯周疾患検診を実施します。

歯周疾患はむし歯とともに歯の喪失の原因となります。

できるだけ早い時期に、お口の健康チェックをしましょう。

《対象者》平成22年度に40歳、50歳、60歳になる方

40歳 S.45年4月1日～S.46年3月31日生まれ

50歳 S.35年4月1日～S.36年3月31日生まれ

60歳 S.25年4月1日～S.26年3月31日生まれ

《検診期間》平成22年11月1日(月)～平成23年2月28日(月)

《自己負担金》500円（生活保護世帯の方は無料です）

《検診内容》お口の健康チェック、むし歯・歯周病の予防と相談

《受診方法》指定歯科医院にお申し込みの上、受診してください。

《問い合わせ》健康増進課 ☎0977-84-3111(内線363)

歯肉炎とは？

歯ぐきの表面が腫れて出血します。ひどくなると歯周炎（歯槽膿漏）になります。

歯肉炎の原因は？

歯についた白いネバネバ（歯垢）は細菌の塊です。これが歯ぐきを刺激します。

歯肉炎の治し方？

適切な歯磨き法で歯をきれいにすると治ります。歯石は歯科医院で除去します。

口の定期健診をきっちり！

いつまでも自分の歯でおいしく食べれるように定期的にチェックを受けましょう

指定歯科医院

歯科医院名	電話
小原歯科医院	097-583-3877
木本歯科クリニック	097-583-3385
かわかみ歯科	097-586-3418
吉村歯科クリニック	097-586-3081
小野歯科医院	097-582-2200
ヒ口歯科クリニック	097-582-2222
歯科吉村医院	0977-84-2077
田代歯科医院	0977-85-3322
野上歯科クリニック	0977-85-4676
森の歯医者さん フォレストデンタルクリニック	0977-85-4747
酒井歯科	0977-28-2108

国保加入の皆さんへ 特定健診を受けて、生活習慣を見直しましょう

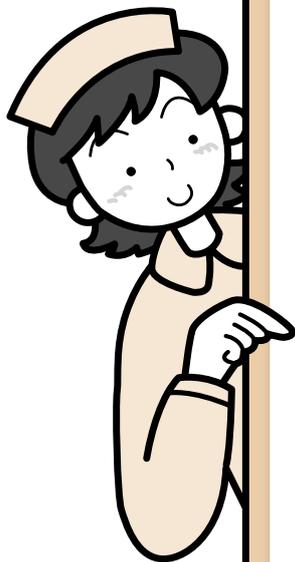
◎ 由布市では、平成22年度受診率 **55%** を目指しています。
特定健診は、由布市内指定医療機関で受けることができます。
※未受診の方は、まず各医療機関に電話予約をしてください。

特定健診は、
11月30日(火)までで
終了します。

1. 「由布市特定健康診査等実施計画」上、平成24年度の受診率の目標値は65%です。(平成20年度の達成値は47%でした。)
 2. 受診率が低いと、平成25年度より国からの後期高齢者支援金が加算(保険者負担)され、市の国保税額に影響を与えかねません。
 3. 生活習慣病予防、医療費削減のためにも、ぜひ**特定健診を受診してください。**
- ※「人間ドック」や就労先の「事業所健診」を受けた方は、「健診結果」を提出してください。(国保特定健診が終了したことになります。)
- また、受診にあたっては、次のものをご持参ください。

40歳以上75歳未満の方 ※対象年齢の基準日：平成23年3月31日

- (1) 特定健康診査受診券(桃色) ※個別通知ハガキでも可
→特定健診対象者全員に送付しています。
- (2) 健康保険証
- (3) 健診料(国保1,000円)
- (4) 介護予防受診券(青色)および介護保険被保険者証
→65歳以上の方で介護予防健診を受診する方



市民の方とお話すると、「健康診査に行くのが怖い、どこか悪いところが見つかるのが怖い」というお話を、よくお聞きます。でも、健診で見つけて治療しない限り、その「悪いところ」は、どんどん悪化します。どうか、あなたの大切な方のために、家族のために、少しでも多くの方々を健診に誘ってください。

●問い合わせ

保険課国保年金係 ☎0977-84-3111 (内線332・333)

※現在、未受診の方々にはお電話を差し上げています。
着信履歴の番号は次の通りです。(平日の午後5時までの対応)

- ☎0977-84-3229 (湯布院町内の方)
- ☎0977-84-3322 (庄内町内の方)
- ☎0977-84-3266 (挾間町内の方)

インフルエンザの 予防接種が はじまりました!

今年は季節性インフルエンザワクチンと
新型インフルエンザワクチン混合のワクチンです。



接種期間

現在接種中です。平成23年3月31日までです。ご注意ください。

接種回数

13歳未満は2回接種、13歳以上は1回接種
※医師の判断により13歳以上の方でも2回接種する場合があります。

接種場所

県内の医療機関
(大分大学附属病院等一部の医療機関を除く)

接種料金

生活保護世帯や市民税非課税世帯に該当の方
接種料金は無料です。接種前に市役所で申請を行って
ください。

※医療機関によっては、接種時料金をお支払い後市役所
へ申請を行っていただくことがあります。
満65歳以上の方

自己負担1,000円以下。

(60～64歳の方で心臓・腎臓もしくは呼吸器の機能、
またはヒト免疫不全の機能に障がい有する方も対象で
す)

18歳以下の方

1回1,000円の助成を行います。

※助成対象者の方は、接種の際に住所、氏名、生年月日
を確認できるもの(保険証等)を医療機関に持参して
ください。

助成申請先

- 湯布院 湯布院庁舎 健康増進課
☎0977-84-3111
- 庄内 庄内庁舎 地域振興課
☎097-582-1111
- 挾間 挾間庁舎 地域振興課
☎097-583-1111

問い合わせ

健康増進課保健予防係
☎0977-84-3111 (内線382)

大腸がんに関する最新の話題

さとう消化器・大腸肛門クリニック 佐藤浩一

毎年市では「がん予防市民講演会」を実施しています。22年度は9月27日に「はさま未来館」に大腸がん予防をテーマに行いました。会場は100人を超える参加者があり、「大腸がんに関する最新の話題」について「さとう消化器・大腸肛門クリニック 佐藤浩一先生」の丁寧な講演を熱心に聞いていました。

参加した方々は「大腸がんになっても治る確率が高いことがわかって安心しました。」「がん検診を必ず受けるよう心がけたい」などの感想があり、多くの方々にごの情報を提供してほしいとの声もありました。

今回は、講演の内容についてご紹介します。

大腸がんの最新データ

人が一生の間になんになる確率は5割を超えています。なかでも大腸がんによる死亡数は男女あわせて全がん中第3位にまで増加し、特に女性では一番死亡数の多いがんになっ

ています。今後さらに大腸がんは増加の一途をたどり、5年後にはがん死因の第1位は大腸がんになると推定されています。大腸がんは一般に

症状に乏しく、かなり進行しないと症状が現れないのが特徴です。したがって早期発見には検診や検査が欠かせません。一方、大腸がんは元来進行の遅いがんであり、かかっても7割の人は助かります。つまり見つけてしまえば助かる可能性の高いがんなのです。しかし実際には大腸がんで亡くなる方、特に女性の方が増加しているという現実から、多くの人が検診や検査を受けていない状況であることが分かります。

大腸がん検診について

大腸がん検診の受診率は男性で27%、女性で22%です。検診でよく用いられる検査は便潜血反応で、これは便に綿棒のようなものを挿し込んで提出するだけの簡単な検査です。欧米の大規模臨床研究では、便潜血反応を受けることで6割の人が大腸がんから救われることが分かっ

ています。従って、大腸がんから身を守るには、まず便潜血反応による

大腸がん検診をうけることが重要です。このように便潜血反応は優秀ですが、便潜血反応が陰性でも、大腸がんがある場合が2割ほどありますので、便潜血反応が陰性でも症状があれば、大腸内視鏡検査を受けることをおすすめします。2年に1回大腸内視鏡検査を受ければ、大腸がんで亡くなることはまずありません。

大腸がん予防法は

大腸がんについては世界規模での研究が進んでいます。大腸がんにならない方法は、①適度な運動をする、②飲むなら節度のある飲酒をする、③太らない、④加工肉、赤肉(牛、豚)はとり過ぎない、⑤野菜や果物を十分にとることです。

大腸がん検査を受けましょう！

大腸がんは、定期的な検診や検査を受けていれば、たとえかかっても治ります。現在のような時代になる前に、私自身も身内の何人かを大腸

がんでしまいました。本当に大腸がんで死ぬのはもったいないことです。今では大腸がんはありふれた病気です。自分は大丈夫と思わず、ご家族や自分自身のために、まず検診を受けることから始めてください。

大腸がん検診(便潜血検査)
 容器は各庁舎(健康センター等)で配布しています。
 ・検診料 500円
 ・配布期間 平成23年3月18日(金)まで

◆問い合わせ
 健康増進課健康増進係
 ☎0977-841-3111
 (内線365)

生涯でがんになる確率

	男性	女性
全部のがん	53%	41%
胃	11%	6%
大腸	8%	6%
肝臓	4%	2%
膵臓	2%	2%
肺	9%	4%
乳腺		6%
子宮		3%
前立腺	6%	

資料：財団法人がん研修振興財団
 がんの統計より

由布市がん予防市民講演会の様子
 会場は熱心な聴講者で満席でした。



新しい農業者年金に加入しましょう

安心した老後の生活を送るために、
農業者年金に加入しませんか？

■農業に従事されている方は、広く加入できます。

以下の条件を満たしていれば、どなたでも加入できます。

○20歳以上60歳未満である。

○国民年金の第1号被保険者である。

○国民年金の保険料を免除されていない。

○農業に年間60日以上従事している。

■保険料は積立方式です。

自分の年金原資を自分で積み立てる確定拠出型の年金です。

自分が必要とする年金額の目標に向けて、保険料を自由に決め（月額2万円～6万7千円）経営の状況や老後設計に応じていつでも見直せます。

平成14年度から21年度までの運用利回りは年平均1.41%です

■税制上の優遇措置があります。

支払った保険料は、全額（年額最高80万4千円）が社会保険料控除の対象となります。

■80歳までの保証がついた終身年金です。

農業者老齢年金は、原則65歳から生涯受け取ることができます。

仮に、80歳前に亡くなられた場合でも、80歳までに受け取れるはずであった農業者老齢年金を死亡一時金として遺族に支給します。

■認定農業者の皆さんは、保険料の国庫補助が受けられます。

農業の担い手として一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助があります。

■認定農業者の皆さんは、保険料の国庫補助が受けられます。

農業の担い手として一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助があります。

■認定農業者の皆さんは、保険料の国庫補助が受けられます。

農業の担い手として一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助があります。

●問い合わせ 由布市農業委員会（挾間庁舎）

☎097-583-1111（内線1343・1344）

◎農業者年金基金ホームページもご覧ください。

独立行政法人農業者年金基金 (<http://www.nounen.go.jp>)



教えて! 甲斐指導員



日増しに寒さが増してきます。作物にあった肥培管理を行いましょう。

秋に入り、盛んに肥大してきたサトイモは、晩秋の寒さで生育が止まります。霜が降りる直前もしくは1回ぐらい薄霜に見舞われたところが収穫の適期になります。これより遅れると品質を損ねるだけでなく、貯蔵の日持ちが悪くなるので注意しましょう。9月に種まきしたタマネギの苗は、11月に本畑への植えどきです。苗の育ち具合を見て、葉色が淡く生育が遅れ気味なら全面に化成肥料をばらまきましょう。

寒さが厳しくなるにつれて、露地の菜園は次第に冬枯れに入り、自家菜園で作る野菜、収穫できる野菜とともに、その種類は少なくなってきました。葉物野菜は霜害を受けやすいので保湿資材の繊維不織布をトンネル状かベタ掛けで使用します。

この時期には、南に面した日当たりのよい場所やベランダなどを利用して、プランターでの野菜作りを楽しんでみてはいかがでしょう。畑よりも暖かく、また、身近なので目が行き届きやすく、条件の良い場所への移動もできます。

育てやすい種類としては二十日大根、ベビーリーフ、水菜、葉ネギ、ほうれん草などです。葉色や茎の伸びる状態など育ち具合をよく観察し、不織布で被覆して保温の仕方などを工夫し、週1回ぐらい薄い液肥などを与えて追肥するようにして、何回も収穫を楽しみましょう。

◆問い合わせ 農政課（挾間庁舎）

☎097-583-1111（内線1329）

住宅用火災警報器設置補助のお知らせ

市では、火災から高齢者を守る火災予防対策として、住宅用火災警報器を購入した高齢者世帯に対して補助金を交付しています。その申請期限が、平成23年3月31日までとなっていますので、お知らせします。

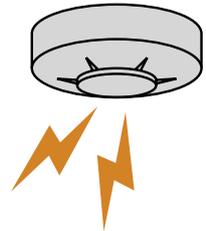
補助対象者がまだ申請をしていない方や今後購入予定のある方は、期限内に申請書等をご提出ください。

《対象者》市内に在住する65歳以上（年齢は平成21年4月1日現在）の単身あるいは高齢者のみの世帯で、本人もしくは家族が所有する住宅（平成18年6月1日以降に新築されたものを除く。）に居住している方。

《補助金の額等》火災警報器の購入および取付に要した費用に対し、6,000円を上限とし、1世帯あたり1回に限り交付します。

補助金の交付を希望する方は、福祉対策課（湯布院）または挾間・庄内各振興局地域振興課の福祉対策係にある「由布市住宅用火災警報器設置事業補助金交付申請書」および「同請求書」に必要事項を記入の上、領収書を添付して提出してください。詳しくは、左記までお問い合わせください。

問い合わせ ◆福祉対策課福祉係 ☎0977-84-3111（内線314・315）



由布市《地域医療懇談会》のお知らせ

「地域の人はどんな医療を望んでいるの?」や「医療介護連携シート」の2つをテーマに、大分都市医師会主催による地域医療の懇談会を開催します。皆さんが日ごろ、医療について感じていることや、要望など、いろいろなご意見をお聞かせください。皆さんのご参加をお待ちしています。

●日時 11月20日(土)午後2時～

●場所 健康温泉館クアージュゆふいん（多目的ホール）

●入場料 無料

◆問い合わせ

健康増進課（湯布院庁舎） ☎0977-84-3111

大分都市医師会 ☎097-546-1163



休日在宅当番医

●内科・外科医

11/14 宮崎医院(庄内)
☎097-582-0345

11/21 ひろたクリニック(挾間)
☎097-583-5777

11/23 湯布院厚生年金病院(湯布院)
☎0977-84-3171

11/28 何松内科循環器科(挾間)
☎097-583-1131

12/ 5 おざきホームケアクリニック(庄内)
☎097-582-0013

12/12 秋吉医院(湯布院)
☎0977-86-2241

12/19 森本整形外科クリニック(挾間)
☎097-586-3700

●歯科医

11/14 木本歯科クリニック(挾間)
☎097-583-3385

12/12 歯科吉村医院(湯布院)
☎0977-84-2077

健康カレンダー

挾間

11月24日(水) 4～5ヵ月児健診
(13:30～ 挾間健康センター)

12月 2日(木) 3歳児健診
(13:30～ 挾間健康センター)

12月15日(水) 10～11ヵ月児健診
(13:30～ 挾間健康センター)

ちびっこ広場
(9:30～11:30 挾間健康センター)

11月12日・19日・26日
12月 3日・10日・17日

庄内

11月16日(火) 健康診査
(9:30～ 庄内保健センター)

湯布院

11月18日(木) 10～11ヵ月児健診
(13:00～ ゆふいん子育て支援センター)

12月 9日(木) 3歳児健診
(13:00～ ゆふいん子育て支援センター)

第6回

由布市のいのちの循環を大切にす市民の集い

市民の集いは、広く市民に人権意識の高揚を呼びかけ、人権問題の正しい理解と認識を高めるため開催するものです。(入場無料)

開催日時 12月4日(土) 午前9時～正午

開催場所 庄内公民館ホール

日程 9時00分開会行事

9時35分 入賞者表彰(人権作文・標語・ポスター)

優秀作文朗読

10時00分 アトラクション・庄内子ども神楽 演目：貴見城

10時30分 記念講演

演題：可能性を信じて

講師：パラリンピック日本代表 中西麻耶さん

問い合わせ 人権・同和対策課

☎097-582-1111 (内線311・312)



「挾間の水環境を考える」フォーラムのご案内

人の体の約7割は水です。体に摂りいれる水のよしが健康を左右します。湯布院町や庄内町をはじめ、県内の多くは天然の湧水や地下水を水源とする中で、汚濁が進む大分川から取水している挾間町はどうなのでしょう？

今回は、それぞれの専門家にお話をきき、これからのまちづくりに生かしたいと思えます。たくさんの方の皆さんのご参加をお待ちしています。

日時 12月4日(土) 午後1時30分～午後4時40分

場所 はさま未来館大ホール

内容 基調講演およびパネルディスカッション

演題 「調べてわかった挾間の水」

講師 大分大学名誉教授 川野 田實夫氏

申込先・問い合わせ

挾間町上水道水源調査研究会(事務局) 挾間振興局地域振興課
☎097-583-1111 (内線1211・1221)



大分エコライフプラザ情報

● 再生家具・自転車の抽選会

～再生した家具・自転車を
無料でお譲りします～

申込期限 ● 12月5日(日) 正午まで

大分エコライフプラザにて随時受付をしています。当選時の持ち帰りは各自で行ってください。

抽選日時 ● 12月5日(日) 12:30～

※フリーマーケットは今年12月～来年2月までお休みします。

問い合わせ ● 大分エコライフプラザ

☎097-588-1410

今月の税/料

- 固定資産税 4期分
- 国民健康保険税(普通) 6期分
- 介護保険料(普通) 6期分
- 後期高齢者医療保険料(普通) 5期分
- 入湯税 11月期分(10月分)

納期限 平成22年11月30日(火)

借金

問題で悩んでいませんか?



全国一斉で、12月31日まで「多重債務者相談強化キャンペーン2010」を実施しています。その一環として、市では多重債務者無料相談会を開催します。なお、当日は弁護士や司法書士が相談に応じます。

● 日時 11月24日(水) 午後1時～午後4時

● 場所 はさま未来館

● 申込方法 事前に下記までご連絡ください。受付は申込順で、定員になり次第締め切らせていただきます。定員は15人です。

● 内容

弁護士、司法書士が多重債務に関する無料相談(約30分)を行います。

なお、事前に内容整理のための面談(約30分)を予定しています。

申込先・問い合わせ ◆ 商工観光課(湯布院庁舎)

☎0977-84-3111(内線512)

市長です No. 57

文・首藤 奉文

みなさんこんにちは市長です。
10月は熱中症になりそうになっ

た話でしたが、今月は死にそうになった話です。10月7日〜8日に宮崎県新富町の屎尿処理場の視察に行きました。その朝から少し体がだるかったのですが、「なァーにすぐに良くなるだろう」と思って出掛けました。視察が済んで良くなるどころか、夜は汗が出たり、寒くなったりで眠れないまま朝になりました。

帰りに土産物や酒、焼酎の試飲のできる店に寄ったので、飲めば体が温まって良くなるだろうと、ほんのちよ一杯(本当ですよ)試飲をしました。(酒飲みは考えることがいつもこんなこと)ところが、かえって咳が止まらなくなりました。それでもまだ、一晩休めば良くなると高をくくっていました。

家にかえると、悪寒がして震えもきました。すぐに休んだのですが、それからが大変!熱が39.4℃になり、息が苦しくなってきました。一向に熱が下がらず、うんうん呻きながら苦しみに耐えていました。早く朝になってほしい、朝になれば医者に行ける、そう思っていたすら朝を待ちましたが時間が経ちません。このまま熱が続くともしかしたら死ぬかもしれないと、すごく不安になりました。そうなったら困るけど、連れ合いや子どもたちには「これまでありがとう」を言っておかないかと思ひ、喉のところまで出たのですが、それを言うとは本当にそうなりそうやめました。3日間寝たきりの生活で、つくづく健康のありがたさを思い知らされました。

いま、市内至るところに皆さんで植えた市の花コスモスが秋の光を受けて美しく輝いています。この景色を見ることができると、死ななくて本当に良かったァー!皆さんも早めの予防を心がけてくださいね。



▲世界的に著名な建築家磯崎新氏が設計した由布院駅が改築して20周年を迎えました。たくさん利用してこれからも愛していきたいものですね。



▲市長と談笑する中西選手

キ★ラ★リ★編★集

北京パラリンピック女子陸上で入賞した中西麻耶さん(庄内町畑田)が由布市に帰ってきました!これからは、次回のロンドンパラリンピックに向けて、地元由布市を拠点に選手活動を続けていくそうです。由布市が誇るトップアスリートの中西さんを、みんなで応援しましょう♪(ふ)

『ふるさとアルバム』市報ゆふ

市報ゆふは前半と後半の2部構成。前半の「あらかしの森林通信」は市からのお知らせが中心で、後半の「YUFUcity情報広場」は市内のイベントや話題などを中心に掲載しています。これからも皆さんに愛される“身近な情報誌”を目指します。



お知らせ

市報ゆふ10月号あらかしの森林通信3ページで掲載した「第25回はさまきちよくれ祭り2010」のイベント出場者および出店者の募集について、飲食の出店については、**挾間町内の各種団体および事業所(挾間町商工会の会員であること)**を原則とさせていただきます。

お詫びと訂正

先月の市報ゆふ10月号あらかしの森林通信19ページでご紹介した在京由布市会長の小野二六氏の住所に誤りがありました。

正しくは、**千葉県流山市在住**です。訂正の上、お詫び申し上げます。

発行元

由布市役所総務部総務課
〒879-5498
由布市庄内町柿原302番地
TEL.097-582-1111
FAX.097-582-3971
<http://www.city.yufu.oita.jp/>

印刷：株式会社インタープリンツ

人の動き

総人口 …… 36,479人(−7)
男 …… 17,401人(−4)
女 …… 19,078人(−3)
世帯数 …… 15,171戸(−7)

11月1日現在()は前月比

ゆふ



UFU

City情報広場

2010
NOVEMBER
11
Vol.62

たくさんの思い出を運んで
出発進行!



ハッピーバースデー／由布高News
由布市文化財探訪
まちかどズームアップ
DEAR 図書館だより
公民館からの学習情報
みんなのひろば／読者の声

10月31日、由布院駅駅舎改築20周年記念式が行われ、結婚20周年を迎えた20組の夫婦が一日駅長を務めました。

由布高校の最新情報は、HP(ホームページ)で提供しています。
ぜひ、インターネットにアクセスしてください。



No.25

由布高 News

アドレス <http://yufu-h.oita-ed.jp/>

検索

優勝旗は何色の団に? ~平成22年度体育大会~



10月1日(金)由布高校グラウンドで平成22年度の体育大会が行われました。前日の雨から一変、絶好の体育大会日和になりました。各学年を解体して、赤・白・青の3団に別れて熱戦を繰り広げました。首藤奉文由布市長を始め、来賓の方々、そして、平日にもかかわらず多くの皆さんが応援に駆けつけてくださいました。また、PTA・地域とのふれあい競技では、地域の皆さんと一緒に玉入れを楽しみました。結果は青団の優勝となりました。

由布高校からTVの全国放送! ~NHK「ふるさと一番」の収録~



10月13日(水)、由布高校でNHKの昼の番組「ふるさと一番」の収録が行われました。平成20年度に全国高等学校総合文化祭で日本一に輝いた歴史のある、由布高校の郷土芸能部の生徒たちが、神楽に青春をかける想いを見つめ、庄内神楽の魅力を全国に届けるといった内容でした。ゲストは体操のお兄さんで有名な佐藤弘道さんでした。番組内ではひろみちお兄さんが部員たちに質問をしたり、足や手の動きを教わりながら神楽を舞いました。また、撮影の様子、衛星放送のための中継車など、番組を撮影するにあたって普段目にするのしない放送プロフェッショナルとしての仕事ぶりを見ることができました。

番組は10月23日(土)に放送されました。

11月20日(土)の文化祭2日目は公開しています。
ぜひ、由布高校までお越しください。
(事前の予約が必要です)

お知らせ

- 11月19日(金)~20日(土) 文化祭
- 11月22日(月) 繰り替え休業
- 11月26日(金) グラウンドゴルフ大会
- 11月27日(土) 由布市連携型中高一貫教育地域報告会
- 11月29日(月) 繰り替え休業

文字カテスト▶ 10日(水)・17日(水)・24日(水)

各種検定▶ 電卓 14日(日)・ワープロ 28日(日)

ハッピー11月バースデー

あなたが生まれた大切な日

11月の誕生日花 * サザンカ・ツバキ など



おおさき なつみ
大崎 菜津美ちゃん
平成20年11月20日生 挾間町医大ヶ丘

おしゃべりが上手になったなっちゃん。
たくさんお話しして、ご飯ももりもり食べて元気に遊んでね!
パパ・ママより

1歳のお誕生日おめでとう。
これからも笑顔で元気で
たくましい男の子に育ててください。
お兄ちゃんと仲良くね♡

あらまきのえる
荒巻 乃得くん
平成21年11月29日生 挾間町赤野



おの さくら
小野 朔羅くん
平成21年11月29日生 湯布院町川上

1歳のお誕生日おめでとう。
いつもニコニコ元気!
いっぱい育ててね^0^

※お誕生日コーナーにお子さんの写真を掲載したい保護者の方は、事前に総務課(☎097-582-1111 内線208)へ電話でお申し込みください。対象は3歳以下で、市報ゆふのお誕生日コーナーに掲載されることがない方とします(先着順)。

⇒今月の「まちのスポットライト」はお休みします。

由布市文化財探訪

その.56

今回は湯布院地域の
「龍雲山興禅院」について紹介します！

【龍雲山 興禅院】

興禅院は建徳元(1370)年、周防を中心に六カ国の守護をしていた大内義弘が、鶴見岳の麓(別府市南立石会下)に創建し、国東泉福寺の無著妙融禅師を請じて開山とします。これを、文明5(1473)年、義弘の娘婿にあたる大友家十代大友親世の命で息子の親隆が、石松の地(現在地)に移したとされています。



▲興禅院

その後、豊薩戦における戦災により破壊され、また慶長元(1596)年には大地震による山崩れとともに七堂が埋没し、十四世住職、至峰玄祝禅師も殉職するという事件がおこります。しかし、慶長5(1600)年、領主細川三斎(忠興)は名蹟の喪失を嘆き、興禅院の再建を命じます。以後、長く仏教の中心的存在となりますが、元治元(1864)年に七堂伽藍を焼失し、さらに昭和48(1973)年にも大火に遭い困難が続きますが、その都度再建され、戦中戦後を通じて名の通り興禅の意気が盛んです。現在、御本尊釈迦如来像と御開山無著妙融禅師像が安置されていますが、従来の仏教的行事に加えて、現在でも月の第1、第3火曜日には、座禅会を修し多くの人に座禅指導がなされています。

(興禅院 39世住職 平岡正堂氏 談)

【禅海和尚】

禅海は、元禄4(1691)年、越前国高田藩士の子として生まれ、本名を福原市九郎といました。両親が亡くなったことから世の無常を感じて出家し諸国を行脚、享保9年(1724)興禅院二十三世江月靈照和尚のもと5年間の修業の後、得度し禅海と名乗ります。

得度の後、再び行脚を始めた禅海は回国の途中、羅漢寺を参拝した際に、川沿いの断崖にかけられ

●次回紹介は…

挾間地域の「白岳神社」を紹介します。
お楽しみに！



▲禅海とお弓(興禅院)

許可を得て掘削を始め、その後周辺の村民や九州諸藩の領主の援助を得て、30年余りの歳月をかけて、宝暦13年(1763)に完成します。その規模は、高さ2丈、径3丈、長さ308歩といわれています。

※1丈(じょう)=3.03m

1歩(ぶ)=6尺(しゃく)=1.8m

【恩讐の彼方に】

「恩讐の彼方に」は、大正8年(1919)1月に発表された菊池寛の短編小説です。江戸時代後期に豊前国(大分県)の山国川沿いの耶馬溪にあった交通の難所に「青の洞門」を開削した実在の僧、禅海の事跡をもとに執筆された作品です。

<あらすじ>

越後生まれの主人公、市九郎は主殺しの罪を犯し、悪事に手を染めるようになる。ある時、己の罪業を感じ、現状から脱却する決意をした市九郎は、たまたま立ち寄った寺で出家・得度して修行の後、了海と称し行脚の旅にでる。豊前国に至り、往来が危険で何人も命を落としている難所を目の当たりにし、贖罪のため、また人々のために隧道を開削することを誓願する。はじめは了海を狂僧とみていた村人たちだったが、多年にわたり掘り進むその姿に希望を見出し、協力をするようになったその時、かつての主人の息子が「仇討ち」のために、了海の前に現れる…。

郷土にゆかりのある物語です。図書館にお出かけして、一度手にとってみてはいかがでしょうか。

【菊池寛】

明治21年(1888)ー昭和23年(1948)

小説家、劇作家、ジャーナリスト

文藝春秋社創設

代表作：「帰る」「忠直卿行状記」「真珠夫人」

問い合わせ

由布市陣屋の村歴史民俗資料館

☎ 097-583-3941

由布市教育委員会 生涯学習課文化振興係

☎ 0977-84-3111 (内線225)

まちがどズームアップ

啓発

庄内は事故ナシ!

9月22日、市役所庄内庁舎前で交通事故防止の啓発が行われました。当日は、交通安全協会庄内支部(大久保聖士支部長)の会員ら35人が参加して、庄内産のナシを運転者らに配布して、交通安全をPRしました。年末に近づき、飲酒する機会も多いと思いますが、飲酒運転は絶対にしないようにお願いします。また、夕暮れ時と夜間での歩行者に注意して、安全運転をお願いします。



▲入賞した皆さんおめでとうございます!

対局

囲碁の神様を目指して

9月25日、第19回囲碁神社杯囲碁大会が庄内町「ほのほのプラザ」で開催されました。もともと黒岳の仙人が囲碁を打っていたという白水伝説から建立された囲碁神社は、全国でも珍しく「囲碁の神様」として、多くの棋士から信仰を集めています。当日は市内外から多くのファンが参加し、熱戦を繰り広げていました。



恒久平和

忘れてはならないこと

10月5日、庄内公民館で由布市戦没者追悼式が行われました。黙祷をはじめ、戦争によって奪われた市内関係者1,239人の尊い命を参加者全員で追悼しました。首藤市長からは「過去の戦争を反省し、2度と同じ過ちを繰り返さないためにも、安心して心豊かに暮らすことができる由布市を目指します。」とあいさつ。また、献花や挟間詩道会による追悼吟も行われ、遺族らは故人を偲んでいました。

献花をする遺族▶



交流

スポーツを通じてレクリエーション!

10月24日、第3回由布市スポーツ・レクリエーション大会が庄内町で開催されました。

雨天のため、残念ながらグラウンド・ゴルフは中止になりましたが、ミニバレーボール競技が行われ、12チーム121人が参加し、どのチームも接戦で盛り上がりました。また、小雨の中、第3回由布市スポーツ少年団駅伝交流大会も行われ、35チーム205人の小学生が元気にタスキを繋ぎました。



▲出場したチームの中には、男性だけのチームもありました。



雨にも負けず、走る小学生たち▶

陣笠

秋空に叫ぶ！牛喰い絶叫大会

10月11日、第36回由布院牛喰い絶叫大会が湯布院町並柳牧場で開催されました。当日は、県内外から800人が来場し、豊後ゆふいん牛を堪能しました。その後、くじで選ばれた絶叫大会の出場者たちが、それぞれの思いの丈を絶叫！審査の結果、子どもの部では「来年も来るぞ！」と叫



▲好天の中、たくさんの人たちがおいしい肉に舌鼓！



▲牛テールスープも大好評♪



▲絶叫した大分トリニータの森島選手(左)と小手川選手(右)

んだ森響乃ちゃん(大分市)、大人の部では「だんな様今日は運転ありがとう！」と叫んだ河田陽子さん(福岡県春日市)が見事、今年の絶叫大賞に選ばれました。来年も楽しみです。



▲牛さんどうもありがとう！

活躍

挾間中学校柔道部が躍進！

10月16日～17日にかけて大分市内で開催された県中学校新人柔道大会で、挾間中学校(山月昭二郎校長)の柔道部がさらに躍進しました！団体の部で女子が見事優勝、男子も準優勝に輝きました。また、個人の部でも女子48kg級で梶原真夏さん(2年生)が優勝したほか、男子66kg級で小野翔平くん(2年生)が準優勝するなど、団体および個人ともに大活躍！10月18日には、市役所庄内庁舎を訪れて、首藤市長に優勝報告を行いました。今月開催される中九州大会でも活躍を期待しています。



爽快

揺れる石畳！ツール・ド・湯平

10月17日、ツール・ド・湯平サイクリング大会が湯平温泉をメイン会場に開催されました。当日は天気にも恵まれ、県内外からサイクリング愛好者約350人が参加。参加者らは秋の風を感じながら、標高差が大きい地形と300年の歴史を持つ石畳を生かしたコースを走り抜けました。



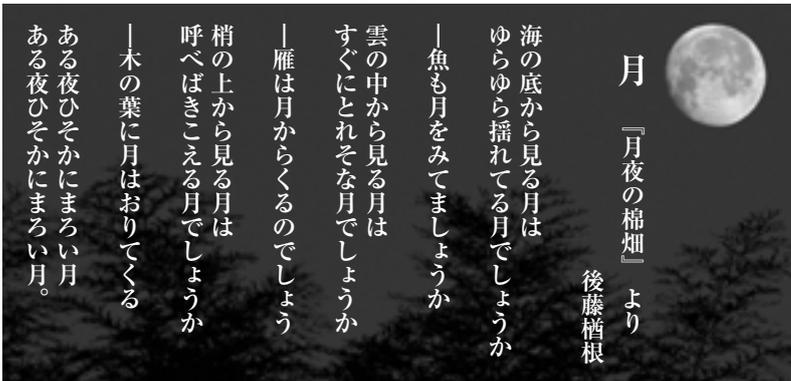
▲今年はプロサイクリストの日隈優輔選手も参加！

DEAR ディア

由布市立図書館 ☎097-586-3150

庄内図書館 ☎097-582-0214

湯布院図書館 ☎0977-84-2604



月 『月夜の棉畑』より
後藤 檜根

海の下から見ると月は
ゆらゆら揺れてる月でしょうか
— 魚も月をみてみましょうか
雲の中から見る月は
すぐにとれそな月でしょうか
— 雁は月からくるのでしょうか
梢の上から見る月は
呼べばきこえる月でしょうか
— 木の葉に月はおりてくる
ある夜ひそかにまらう月
ある夜ひそかにまらう月

由布市立図書館(挾間図書館)開館10周年 記念式典・講演会

10月18日(月)にはさま未来館において記念式典・講演会が行われました。記念式典では、図書館に対し多大な貢献をした個人と団体へ功労者、永年協力者の表彰が行われました。

【記念式典】

功労者表彰 山月 美江子さん

初代館長として由布市立図書館の基礎を築き、今日の図書館発展に寄与されました。

永年協力者表彰

吉田 達夫さん・ひろみさん 「直史君文庫」
本が好きだったご息直史君を偲び、毎年児童書を寄贈していただいています。

佐藤 龍江さん 「龍文庫」

自作の陶芸作品の売り上げの一部を子どもたちのために、児童書を寄贈いただいています。

湯布院ロータリークラブ 「ロータリー文庫」

平成14年より毎年、児童書の充実にと湯布院図書館へ児童書を寄贈いただいています。これまでいただいた児童書は537冊になります。

読み聞かせグループ「どんぐり」

(図書館協力ボランティア団体)

挾間町立図書館設立と同時に結成された、図書館協力ボランティア団体。毎月のおはなし会や壁面装飾など図書館運営の大きな支えとなっています。



【記念講演会】

「地域とともに歩む図書館」

講師 渡部幹雄氏 和歌山大 特任教授
附属図書館副館長

地域を巻き込んだ図書館運営を実践されている渡部氏は、「図書館運営においては地域参加型図書館を目指した。図書館は、地域の人々が関わってともに築く公共空間である。地域の人に育てられて図書館も大きくなる。また地域の記憶装置としての機能を持っている。」

そして、「図書館は成長する有機体」である」など大変、有意義な講演をしていただきました。

年賀状の準備は図書館で

来年は卯(うさぎ)年です。



干支の本や、年賀状の書き方の本など参考にしたいかがですか？

11月特別展示国民読書年企画

「今年、話題になった本」

芥川賞・直木賞、本屋大賞受賞作をはじめ、映画化・ドラマ化された本、新聞の書評に掲載された本、ベストセラー本など集めました。

由布市立図書館3階(11月28日まで展示)

11月のテーマ展示

- ◇由布市立図書館 『山』
- ◇庄内図書館 『歴史・時代小説』
児童 『空を見上げて』
- ◇湯布院図書館
『ゆふいんではたらく人へ』
児童 『紅葉』

11月のカレンダー<3館共通>

休館日

<http://library.yufu-city.jp/> mail: h_tosho@city.yufu.oita.jp

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

12月休館日

6日(月)・13日(月)・20日(月)・23日(祝)・27日(月)
年末年始12月28日(火)~1月4日(火)

おはなし会

由布市立図書館 第1土曜 第3水曜

11月17日(水)

12月 4日(土)・12月15日(水)

庄内図書館 第3日曜

11月21日(日)・12月19日(日)

湯布院図書館 第3木曜

11月18日(木)・12月16日(木)

開館時間

由布市立図書館・湯布院図書館

火~金 午前10時~午後6時

土・日 午前10時~午後5時

庄内図書館

火~日 午前9時~午後5時

休館日(3館共通)

毎週月曜日・最終火曜日・祝日・年末年始

新着図書一覧表

	分類	書名	著者	分類	書名	著者
挟間	一般 222.0 ツ	中国で尊敬される日本人たち	朱 建榮	湾曲 148.8 キ	星占い 一邱世賓の12宮占星術一	
	一般 370.4 カ	「子どものために」は正しいのか	金森 俊朗	湾曲 615.7 カ	野菜の裏側 一本当に安全でおいしい野菜の選び方一	
	一般 468 ス	いのちの中にある地球	デヴィッド・スズキ	ヤング Y367 ノ	ザ・ママの研究	信田 さよ子
	一般 537.8 カ	女性に贈る運転上手へのコツ	片山 右京	郷土 H751 ミ	民藝のうつわをめぐる旅 沖縄・読谷焼、大分・小鹿田焼…	
	一般 753.8 ミ	草木染め大全	箕輪 直子	健康 S498.5 カ	家庭のできる高齢者ソフト食レシピ 2	
	一般 913.6 イ	お台場アイランドベイビー	伊与原 新	くらし 596 ウ	うおつかさん家のラー油はラー油でも生辣油の本	
	一般 913.6 カ	なくしたもののたちの国	角田 光代	くらし 597.5 イ	IKEAの収納インテリア	
	一般 913.6 ツ	竜が最後に帰る場所	恒川 光太郎	絵本 E ア	アテレード	トミー・ウンゲラー
	一般 913.6 ヒ	業政駆ける	火坂 雅志	絵本 E カ	かげ	スージー・リー
	一般 913.6 マ	西南の嵐	松井 今朝子	低学年 983 ブ	ビャーカのすてきな家	ミーラ・プリノワ
	一般 913.6 ヤ	キリン	山田 悠介	児童 490 ホ	生きようよ	細谷 亮太
	一般 914.6 オ	陽だまりの時間	大平 光代	児童 913 ア	85パーセントの黒猫	あんびる やすこ
	一般 933.7 ゲ	墓場の少年	ニール・ゲイマン	児童 913 ヤ	はれときどきあまのじゃく	矢玉 四郎
	趣味娯楽 P786 カ	野宿入門	かとう ちあき	児童 933 マ	スピリットペアにふれた島	ベン・マイケルセン
庄内	一般 281.0 ビ	ビジュアル明治・大正・昭和近代日本の1000人		一般 913.6 ア	ストーリー・セラー	有川 浩
	一般 493.1 サ	西原理恵子×月乃光司のおサゲについてのまじめな話		一般 913.6 シ	ブルー・ゴールド	真保 裕一
	一般 596.4 イ	あしたのお弁当	飯島 奈美	一般 914.6 ハ	おしんの遺言	橋田 壽賀子
湯布院	一般 726.5 タ	悪人	東 芽	ヤング 049 ナ/1	こびと観察入門 1	なばた としたか
	一般 913.6 ゲ	青天の霹靂	劇団ひとり	くらし 596.6 ヤ	楽健寺酵母でパンを焼く	山内 宥敏
	文庫本 B778.2 ハ	原節子あるがままに生きて	貴田 庄	くらし 596.7 セ	世界一のカクテル	中村 健二

司書おすすめの一冊！
ほか多数

『親が死ぬまでにしたい55のこと 涙』

親孝行実行委員会 編 367.3/ オ 一般コーナー

55組の親子の愛情にあふれたエピソードが紹介されています。読み終わった後に、大切な家族の顔が思い浮かび、いろいろと考えさせられます。あなた自身の、56番目の物語をつむいでみませんか。

幸



『ひみつのぼしよ』

ひがし ちから 絵・文 HE/ヒ 郷土資料コーナー

幼かった日の冒険や想像の世界がよみがえるような絵本です。公園で遊ぶ“さやちゃん”が、しげみを見つけてその中に入ると、ふしぎなことがいろいろ起きて…。眠ってしまったさやちゃんをお母さんが迎えにきます。お母さんの優しさや子どもの世界が伝わってあたたかい気持ちになります。

あ



『身の回りの有害物質徹底ガイド』

バット・トーマス 著 佐竹 元吉 監修 S498.4/ ト 健康コーナー

英米でベストセラーとなったこの本、購入する製品によって私たちの身体が被る『化学物質の攻撃』に焦点を当てています。日本人が知らない有害物質の紹介もあります。今、使用している化粧品や毛髪染料、家庭用品、ペット用品などもう一度見直してみませんか。ぜひ、お読みください。

眠眠



『自分の世界をもちなさい』

假屋崎 省吾 著 Y159/ カ ヤングコーナー

著者の假屋崎省吾さんは、人と面と向かって話すのが苦手なほど内気で消極的な少年でした。花とかかわるようになって、いつの間にか性格が変わっていったそうです。いったいなぜでしょうか？今を時めくカリスマ華道家が、あなたを強く豊かにする方法を教えます。

春



『謎解きはディナーのあとで』

東川 篤哉 著 一般 913.6/ ヒ 庄内図書館

令嬢の刑事と毒舌な執事が挑む難事件を、ユーモアたっぷりに描いたミステリーです。とにかくこの二人の会話が絶妙なのですが、キャラクターだけではなく謎解きも本格的で楽しめます。装丁も素敵で、カラーでお見せできないのが残念です。

むぎ



『日本語が亡びるとき』

水村 美苗 著 一般 810.4/ ミ 湯布院図書館

小学校の英語教育の導入、日本の世界的位置などを考えるとき、この本は「日本語」からひもといいていきます。また、日本語の誕生も順を追って知ることができます。「私たちは日本語をorusoかにしてきたなあ」と思わせてくれた一冊です。

朗



ひまげよう学びの輪

公民館からの学習情報 vol.19

学び(生涯学習)の拠点である公民館の情報を、毎月このコーナーで紹介しています。あなたに役立つ学びの情報が、きっとあると思います。

問い合わせ

由布市中央公民館

☎0977-84-2604 FAX 0977-84-2603

E-mail:k_cyu@city.yufu.oita.jp

11月は「子ども・若者育成支援強調月間」。青少年の育成支援はもちろん、由布市では地域を支えるボランティアとして活動している中学生・高校生のグループがいます。

今回は、各公民館を活動拠点としている中高生の地域活動・ボランティアグループをご紹介します。

湯布院

湯布院町内では、先月号の市報ゆふで紹介した湯布院町青少年ボランティアサポートセンター所属の中学生グループ「ちょぼらクラブ」のほか、公民館で活動する高校生グループ「湯布院町リーダーズスクール」があります。

湯布院町リーダーズスクールは、昭和50年代初めから35年余り続く、高校生の地域活動グループです。発足当初は地域の子ども会のお兄さんお姉さん団体として、各地域の子ども会のキャンプやお楽しみ会などに出向いて行き、レクリエーションの指導や行事支援などを行ってきました。年々地域の子ども会活動が寂しくなっていますが、近年は地域の幼稚園や小学校、市の行事のお手伝いなどをしています。また、湯布院公民館で毎年3月に行われる「子ども体験交流まつり『Y.Y.チャレンジ』」の企画と運営を行い、今年も3月20日(日)の実施に向けて「みんなが来てくれるYチャレにしたい」とみんなで話し合いを重ねています。



庄内

庄内町内では、中学生ボランティアが月2回の定期学習会を行いながら、毎月第3日曜日に開催されるお話し会の読み聞かせ活動や小学生対象の生活体験学校の交流活動などを行っています。

10月の読書まつりでは、紙芝居を読んだり、手作りコーナーを担当しました。家庭教育学級のネイチャーゲームでは、川の小石探しや、裸足歩きなどに参加しました。

挾間地域にも今年はお休みをしていますが、挾間町ジュニアリーダーズスクールがあります。元気な青少年に支えられている地域。地域も子どもたちが健やかに育つよう、温かく支援していきましょう。



庄内公民館からお知らせ

庄内公民館人権講演会のお知らせ

■日時 11月17日(水) 午前9時受付 午前9時30分～午前11時

■場所 庄内公民館大ホール

■講師 大分県人権問題講師団 伊東 道雄氏 演題：身の回りの人権「思い込みが事実を変える」

HOT LINE

みんなのひろば

由布市総務課秘書広報係
☎097-582-1111 内線208

● 相 談

由布市無料相談

由布市では、毎月無料相談を行なっています。
お気軽にご利用ください。

○ **【行政相談】** 担当：行政相談委員

はさま未来館 毎月第1土曜日

午前9時～正午 次回は12月4日(土)

庄内庁舎 毎月18日

午前10時～午後3時 次回は11月18日(木)

湯布院庁舎 毎月第3水曜日

午前10時～正午 次回は11月17日(水)

【不動産相談】 担当：宅地建物取引主任者

庄内庁舎 毎月第1月曜日

午前8時30分～正午 次回は12月6日(月)

内容：土地の境界線、不動産の賃貸権、売買等
不動産全般のお困りごと

【法律相談】 担当：司法書士

庄内庁舎 毎月第3水曜日

午後1時30分～午後4時 次回は11月17日(水)

内容：法律に関する日常のお困りごとなど

※相談日が休日の場合は、翌平日となります。

問い合わせ 総務課総務係

☎097-582-1111(内線205)

無料行政相談

○ **日時** 11月17日(水) 午後1時～午後4時

場所 県行政書士会(大分市城崎町)

内容 遺言、遺産相続、成年後見相談、不動産関連、法人設立、車の登録、各種許認可申請など

問い合わせ 県行政書士会事務局

☎097-537-7089

職業病電話相談110番

咳やたん、息切れ、手指のしびれ、痛み、冷え、耳鳴りなどで悩んでいませんか？また、石綿被害やじん肺、騒音性難聴などの健康被害に対する電話相談に応じます。

問い合わせ 建交労九州支部大分分会

☎フリーダイヤル0120-920957



不妊についての相談会

県不妊専門相談センターでは、専門相談員(助産師)による不妊症や、不妊治療に関する相談会を開催します。

日時 11月25日(木) 午後3時～午後4時

場所 大分市保健所

参加料 無料 ※事前に必ずお申し込みください。

申込先・問い合わせ

県福祉保健部健康対策課母子推進班

☎097-506-2663

ホームページ <http://www.med.oita-u.ac.jp/hopeful>



視覚障がい教育相談

視覚障がいのある幼児児童生徒および保護者、関係者を対象に、家庭での接し方や保育、教育や医療に関することなどの相談を行っています。

日時 12月9日(木) 午前10時～午後3時30分

場所 大分県立盲学校(大分市金池町)

問い合わせ 大分県立盲学校

☎097-532-2638

● 講習会

消防設備点検資格者講習

実施日 (第1種)平成23年1月12日(水)～14日(金)

(第2種)平成23年1月19日(水)～21日(金)

場所 新日鐵明野研修センター「攻玉寮」

申請受付

平成22年12月6日(月)～平成23年1月7日(金)

受講料 33,000円(テキスト代含む)

申込先・問い合わせ (財)大分県消防設備安全協会

☎097-537-3125

● お知らせ

戦後強制抑留者の皆さんへ

シベリア戦後強制抑留者に対する特別給付金の請求受付が、10月25日(月)から始まりました。

対象者 戦後強制抑留者(平成22年6月16日に日本国籍を有するご存命の方)

受付期限 平成24年3月31日

※平和祈念事業特別基金から請求書類をお送りします。まだ、届いていない方は、お問い合わせください。

申込先・問い合わせ

(独)平和祈念事業特別基金 事業部特別給付金担当
0570-059-204(ナビダイヤル)

(IP電話、PHSからは☎03-5860-2748)

第30回大分矯正展

矯正施設に収容されている受刑者が更生に励む姿を広く社会の人々に広報し、矯正行政の現状を正しく理解していただくことを目的に開催します。

日時 11月20日(土) 午前9時30分～午後4時
11月21日(日) 午前9時30分～午後3時

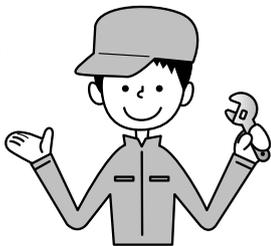
場所 大分刑務所庁舎前(大分市畑中)

内容 所内の一部見学、広報ビデオ放映・パネル展示、性格診断、刑務所作業製品展示販売、子ども神楽など

入場料 無料

※無料の駐車場があります。

問い合わせ 大分刑務所
☎097-546-3153



原子爆弾被爆者二世に対する無料健康診断

対象者 両親、またはそのどちらかが原子爆弾被爆者で、大分県内にお住まいの方

申込方法 健康診断を希望される方は、保健所に連絡をして申し込みを行ってください。なお、受診日については保健所とご相談ください。

申込期限 12月10日(金)

申込先・問い合わせ

中部保健所由布保健部 ☎097-582-0660、
県福祉保健部健康対策課 ☎097-506-2674

由布支援学校ふれあい作品展

由布支援学校児童生徒作品展を庄内町の阿南郵便局で開催します。子どもたちが授業の中で、制作した作品を展示しますので、ぜひご鑑賞ください。

展示期間 11月25日(木)～12月9日(木)

展示時間 午前9時～午後5時

問い合わせ 大分県立由布支援学校
☎097-582-0326

第1回スポーツフォーラムin湯布院

市民公開のシンポジウム「第1回スポーツフォーラムin湯布院」を開催します。温泉とスポーツについて、分かりやすい講演を予定しています。お気軽にご参加ください。

日時 11月27日(土) 午後1時～午後4時

場所 湯布院厚生年金保養ホーム

規模 150人程度

参加料 無料

問い合わせ

湯布院厚生年金病院(健康増進センターげんき)
☎0977-84-3171(内線292)

おおいた元気企業就職博in東京

大分県主催の合同企業説明会を東京で開催します。

日時 12月11日(土)

午前11時30分～午後4時30分

場所 東京国際フォーラム ホールD5

対象者 平成24年3月卒業予定の大学生、既卒者等

内容 大分県内企業が参加する合同企業説明会

問い合わせ 県商工労働部雇用・人材育成課

☎097-506-3343

オウム真理教犯罪被害者等給付金申請期限が迫っています！

申請期限 12月17日(金)

※ただし、やむを得ない理由により、期間内に申請をすることができなかった時は、その理由がやんだ日から6ヵ月以内に限り、申請をすることができます。

対象者 地下鉄サリン事件や松本サリン事件その他法律で定められた事件により亡くなられた方のご遺族、障がいが残った方、傷病を負った方。

→給付金の支給の要件、申請手続きなど、詳しくは下記までお問い合わせください。

問い合わせ 県警察本部警務部広報課

☎097-536-2131

税務署からお知らせ

相続または贈与等に係る生命保険契約や損害保険契約等に基づく年金の税務上の取り扱いの変更について

遺族の方が年金として受給する生命保険金のうち、相続税の課税対象となった部分については、所得税の課税対象にならないとする最高裁判所の判決がありました。そこで、このような年金に係る税務上の取り扱いを改めることとしましたので、お知らせします。

これにより、平成17年分から平成21年分までの各年分について所得税が納めすぎとなっている方につきましては、その納めすぎとなっている所得税が還付となります。

必要なお手続き(更正の請求または確定申告など)をしていただきますようお願いいたします。

この取り扱いの変更の対象となる方や所得税の還付の手続きについては、国税庁ホームページ【www.nta.go.jp】をご覧くださいか、最寄りの税務署にお問い合わせください。

※平成17年分について、早い方は平成22年12月末が還付できる期限となりますので、お早めに手続きをお願いいたします。

※受け取られた年金の受給権が相続税や贈与税の課税対象となる場合は、実際に相続税や贈与税の納税額が生じなかった方も対象となります。

問い合わせ 大分税務署 ☎097-532-4171

調理師業務従事者届をご提出ください

対象者 調理師免許をお持ちの方で、市内の飲食店や給食施設等で調理業務に従事している方

内容 平成22年12月31日現在の状況について(2年毎実施)

提出用紙 中部保健所由布保健部にあります。
※県庁ホームページからもダウンロード可

提出期限 平成23年1月14日(金)
※郵送およびFAX可

〒879-5421 由布市庄内町柿原337番地2

提出先・問い合わせ 中部保健所由布保健部
☎097-582-0660
FAX097-582-0691



おふくろ便はいかがですか?

ふるさとの味と香りがいっぱいの農産物や手作りの特産品をまごころ込めてお届けします。

内容 ①米2kg ②乾しいたけ80g ③生しいたけ200g ④小もち10個 ⑤梅干し200g ⑥かぼす7個 ⑦ゆずの砂糖漬け ⑧漬物200g ⑨季節の野菜(白菜・ニンジン・大根) ⑩手作り味噌500g

価格 3,000円(送料別) ※限定100個です。

申込期限 12月10日(金) ※発送は12月21日以降

申込先・問い合わせ 庄内生活研究グループ
那須紀子(☎・FAX097-582-0564)

ときめき作品展のお知らせ

大分県障害者社会参加推進協議会主催の第12回大分県民芸術文化祭参加行事です。

日時 11月26日(金)~11月30日(火)
午前10時~午後6時

※30日のみ午前10時~正午

場所 大分市「アートプラザ」アートホール2階

問い合わせ 福祉対策課障害福祉係
☎0977-84-3111(内線317)

イベント

塚原甘酒まつり

塚原の霧島神社に450年以上前から伝わっており、その年の新米で甘酒をつくり、豊作と太平を感謝し、五穀豊穡を祈る祭りです。

日時 12月11日(土)

午前11時~

場所 霧島神社

問い合わせ 商工観光課
☎0977-84-3111



読者の声

このコーナーは読者の皆さんからのおたよりを紹介しています。本誌を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、由布市への思い、あなたの身近なことなどを郵便ハガキに書いてお送りください。おたよりをいただいた方には、ポストカード付き「フォトフレーム」をプレゼントします。



▲写真はオリジナルのフォトフレーム。市内の美しい風景写真を使用したポストカードが8枚入っています。



★ハガキの裏面に「読者の声」をご記入の上、点線に沿って用紙を切り取り、図の通りはがれないように全面にのりづけ(テープは不可)して、ご投函ください。

8795498

由布市役所 総務課秘書広報係 行

(No.62/2010.11)

◎ご氏名

フリガナ

年齢 / 歳 性別 / 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合、実名で掲載させていただきます。

◎ご住所 〒

電話 () -

E-mail

●問い合わせ

総務課秘書広報係 ☎097-582-1111(内線208)